

令和5年度 第9回まちづくりふれあい懇談会記録書

1 日 時 令和5年8月30日（水）午後6時30分～7時35分（1時間5分）

2 場 所 オホーツク・文化交流センター 大会議室

3 出席者 一般出席者 31人

網走市出席者 13人（市長、教育長、企画総務部長、市民環境部長、建設港湾部長、健康福祉部長、新庁舎開設準備室長、新庁舎開設準備室次長、新庁舎開設準備室参事2名、企画調整課長、広報広聴係長、広報広聴係主事）

町連等出席者 3人（会長、理事、社会福祉協議会職員）

計 47人

4 議事進行 理事

5 進行記録

18:30 開会

18:31 市長あいさつ

18:32 町連会長あいさつ

18:34 テーマ（1）高齢者等見守り支援事業について

18:39 テーマ（2）高齢者等除雪サービスについて

18:45 テーマ（3）新庁舎建設の進捗状況について

18:58 その他

19:34 市長あいさつ

19:35 閉会

6 質疑など

【テーマ（1）高齢者等見守り支援事業について】

質疑なし

【テーマ（2）高齢者等除雪サービスについて】

質疑なし

【テーマ（３）新庁舎建設の進捗状況について】

参加者	土地代はどのようになっていますか。買い取り金額が当然あると思うので、土地代が見えない説明はおかしいのではないのでしょうか。
新庁舎開設準備室長	この表については、実施設計書で示されたものを元に整理させていただいたため、土地代は記載しておりませんでした。 新庁舎の土地購入代については、約4,200万円となっています。

【その他】

町連会長	市長連でも青少年の健全育成に取り組んでいます。今年の春、ご存知のようにいじめについての報道があり、これからのいじめに対しての取り組みについてお聞きしたいと思います。
教育長	(いじめ問題に対する市の今後の取り組みについて説明)
参加者	具体的な話が出てこず、形骸的でよくわからないというのが感想です。個別の話に配慮が必要ということはわかりますが、もう少し具体的に、いつまでに何をやるのかを教えて欲しいと思います。また、周りの大人がやるべきことは何かないのかと感じます。市長にお聞きしたいのですが、今後網走市として、大きな波を起こす考えはないのでしょうか。
教育長	現在、第三者委員会の調査中で、教育委員会の対応も検証されており、子どもも調査報告書が出てくるまで中身を知ることができません。全体的な取り組みでいえば、地域の大人の協力も必要になると専門委員会からは指摘をいただいています。事実関係の把握ができないと、それを事例として検討することができませんので、今は、いつまでに何ができるかということについては、具体的にお話できない状況です。ご理解いただければと思います。
市長	全市的にいじめは許さないという方針に変わりはありませんが、運動とかウエーブとか流れを作れないかということについては、今、教育長より説明があったとおり、調査委員会の報告を待ちたいと思っています。いじめはとても難しい問題で、何をもちいていじめとするのか、いじめをいじりと捉える子どももいるので、人に嫌なことをされたら嫌だと言えるように教えていくことが必要と感じています。 子どもだけでなく、大人も、人に嫌なことを言ったり、嫌なことをしていないか、大人も身をもって示すことが大切で、子どもは大人を見て育つので、学校教育現場で、人に嫌なことをしてはいけない、嫌なことをされたら嫌だと言えるように、しっかり教えていかなければならないと考えています。

参加者 調査委員会が行っているのは今回の問題で、今回の問題は配慮が必要で、まだ対策が出せないというのはわかるのですが、全体的ないじめの対策は出せないのでしょうか。いじめはやっちゃいけないというのを声を大にして言っていかなければならないと感じます。
また、いじめられたら嫌だということが大切とのことですが、被害者に何ら悪いところはないのに、被害者に嫌だと言うことを求める教育は間違っているのではと思うのですが、いかがでしょうか。

市長 いじめている側にいじめている認識がない場合、いじめられている側が嫌だと発して、初めていじめと認識されるのだと思います。当事者にしかわからない、そこをはっきり嫌だと意思を示す、声を出すことが、いじめをなくしていくために大切なことだと考えています。

教育長 調査委員会が終わるまで何もしていない訳ではなく、国や北海道教育委員会からガイダンスも受けており、当該校だけでなく、市内全小中学校で共有しながら、いじめの加害者だけでなく、傍観者もダメだと、地道な生徒指導をしています。
事実を確認した上で、今後さらに生徒、教職員を含めて、いじめをなくすためにどうしたら良いか考えていきたいと思います。

参加者 ある人の考えでいくと、子どもたちは、競争相手であり、ライバルであり、常に意識し対立した関係だと。いじめは絶対に起こさないのではなく、いじめは起きるものだという前提で、どうすべきかという視点があっても良いのではないのでしょうか。
市長がおっしゃられるように、子どもは中々発せないし、大人も中々気付けない、そこで悲劇が起きているのではないかと思います。
子どもたちが思いやりを持てるよう、私たち大人が若い世代も含めて、話し合う場が必要ではないのでしょうか。

教育長 ご指摘のように、学校の中では競っている存在だと思いますが、尊敬の念を持ちながら競うように指導されています。
ささいな児童生徒の体と心の変化を見逃さないよう、学校全体で見守っていこう、地域の方にも見守っていただきたいと考えておりますので、またご協力いただくこともあるかと思いますが、よろしく願いいたします。

参加者 2月に開催された全体のまちづくり推進住民会議で、福祉バスの問題提起をさせていただきました。その後、どうなっていますか。実際に利用している方の希望を聞き取りをして欲しいと思います。

健康福祉部長	<p>市と社会福祉協議会、網走バスとご意見の内容について、協議をさせていただきました。ベルトや荷棚の話は、車両の構造上難しいということになりました。ドリンクホルダーについては設置可能ではないかということで、早いうちに設置したいと考えています。</p> <p>運行距離の話もあったのですが、福祉バスは元々遠出の運行を想定してはなく、運転手の休憩の問題もありますので、中々難しいという話をいただいております、距離的な問題はまだ検討しているところです。</p> <p>年度内には利用されている団体から聞き取りしたいと考えています。</p>
参加者	<p>五条クリニックのあたりでカモメの鳴き声や糞害があり、80代の方たちがうるさくて眠れないと聞いています。市として対策の予定はありますか。</p>
市民環境部長	<p>今、初めてお伺いしたので、どういう状況かまず確認させていただきたいと思います。</p>
参加者	<p>網走は観光に力を入れているはずなのに、紋別市のふるさと納税額が昨年も今年もとても多い。網走市はどのように力を入れているのか教えて欲しいと思います。</p>
市長	<p>ふるさと納税は色々と取り組みをしており、今は22億円程集めている状況です。おおむね子どもたちの教育、給食費、医療費などの財源に当てています。隣町の方が多いいということ、じくじたる思いをされているのですが、やはり返礼品をどのように確保していくかが重要だと思っています。先般商工会議所とお話をさせていただきましたが、いかに地場の商品を開発し販売できるのか、意見交換をしながら積極的にこれからも取り組んでいきたいと思っています。</p> <p>観光ですが、網走への入込みが一番多かったときは、女満別空港の入込みが一番多かったときで、女満別空港がジェット化してしばらくしたときでした。やはり玄関口に路線がどれだけ張られるかが、網走の観光につながっています。知床はカズワンの影響でいまだに回復しておりません。釧路や帯広と比較すると、女満別空港の伸びは2割程低い状況です。網走のみならず地域全体で観光の振興を図っていききたいと思っています。</p>
参加者	<p>カズワンの事故もあり、巡視船「ゆうばり」は古いので、更新しようという話だったのに、網走ではなく、紋別に持っていかれそうになっています。網走市としてはどうお考えですか。</p>
建設港湾部長	<p>巡視船ゆうばりの代わりに、紋別の「そらち」が網走に配置されると聞いています。網走市としても、海上保安庁が国土を守るということで「そらち」を配置すると決めたことですから、そのように認識しています。</p>

市長

「ゆうばり」が老朽化しているので、高性能な「そらち」が来るということで、今後の海上保安、国土防衛には期待をしているところです。網走において、30年振りのゆうばりの更新は喜ばしいことと思っています。